

文学部

●日本語・日本文学科

分野	キーワード	講義名	職名	教員名	講義 NO
日本文学	近代文学、小説、夢	大学で学ぶ夏目漱石「夢十夜」(第一夜)ー漱石と西洋文学	教授	松下 博文	LJ1
日本文学	近代文学、小説、夢	大学で学ぶ夏目漱石「夢十夜」(第二夜)ー漱石と禅	教授	松下 博文	LJ2
日本文学	近代文学、小説、夢	大学で学ぶ夏目漱石「夢十夜」(第三夜)ー漱石と妖怪	教授	松下 博文	LJ3
文学	孤独、ブラックホール、量子力学	谷川俊太郎と宇宙	教授	松下 博文	LJ4
史学・地理学、経済史	金属、欲望、歴史	「鉄」は歴史を動かす!	教授	時里 奉明	LJ5
日本文学、中国文学、異文化受容	日本文化、中国、古典	日本文学が受容した中国の古典ー『徒然草』第十八段における『蒙求』の引用ー	教授	桐島 薫子	LJ6
民俗学	鬼、物語、日本文化	鬼をめぐる「怖れ」の表象ー『今昔物語』から『鬼滅の刃』までー	教授	森田 真也	LJ7
民俗学	民俗宗教、マンガ・アニメ、日本文化	アニメにみる日本の民俗宗教ー呪術・憑依・付喪神を中心にー	教授	森田 真也	LJ8
日本語教育学	日本語学習者、習得、待遇表現(敬語)	日本語学習者から見ると日本語って難しいの?	准教授	鷹野 恵	LJ9
日本語教育学	子どもの日本語教育、やさしい日本語、地域の日本語教育	多文化共生と日本語	准教授	鷹野 恵	LJ10
日本語教育学	日本語教師の資質・能力、日本語教師の活躍の場、現場のリアル	日本語教師ってどんな仕事?	准教授	鷹野 恵	LJ11
日本文学、文献学	日本文化、古典	正しい『源氏物語』ってなに? 変化する本文	教授	大内 英範	LJ12
日本文学、文献学	日本文化、古典、絵画	物語と絵ー源氏物語絵巻と『あさきゆめみし』ー	教授	大内 英範	LJ13
日本文学	古典、古典文法	古典文法の向こうがわ… "訳さなくていい"語の意味	教授	大内 英範	LJ14

●英語学科

外国語学、教育学	言語、英語	第二言語習得研究に基づいた英語の学び方	学科長・教授	アダチ 徹子	LE1
外国語学、教育学	言語、英語	クイズで学ぼう!言語のあれこれ	学科長・教授	アダチ 徹子	LE2
言語学	英語、日本語、異文化、言語学、コミュニケーション	英語と日本語が違うところ	教授	緒方 隆文	LE3
外国語学、言語学	英語、語源、漢字	ネットワークによる英語語彙力アップ法	教授	松崎 徹	LE4
外国語学、教育学	英語、発音、言語学	英語の発音について(解説と発音指導)	教授	松崎 徹	LE5
外国文学	英語、イギリス、詩	イギリスの詩を読もう	准教授	宮原 牧子	LE6
外国文学、外国語学	イギリス、異文化、英語	本当は怖い『ガリヴァー旅行記』	准教授	高森 暁子	LE7

倫理・宗教学、文化学	インド、思想、文化	死んだらどこへ行く？	准教授	小林 久泰	LE8
英語	英語 音楽 music songs rhyme	Rhyming Words in English Popular Music	准教授	ペイトン ステ ィーヴン	LE9

●アジア文化学科

芸術学	日本美術史、仏教美術史	日本の絵巻	准教授	小林 知美	LA1
外国語学、文化人類学	日本語、中国語、マンガ	現代中国語の漢字表記	教授	崔 淑芬	LA2
史学・地理学、文化人類学	異文化、伝統	日中茶文化の相違と相似	教授	崔 淑芬	LA3
外国語学、国際関係学	韓国語、韓国社会、国際関係	韓国語で自己紹介しましょう。	教授	裴 海善	LA4
比較・国際教育学	国際理解教育、東南アジアの教育、留学生交流	「国際理解とは？～あなたの「グローバル度」測定～」	教授	竹熊 真波	LA5
比較・国際教育学	国際理解教育、東南アジアの教育、留学生交流	ASEAN の文化と社会について	教授	竹熊 真波	LA6
教育学	教職課程 中・高教員	中高の先生になるには？	教授	竹熊 真波	LA7
外国語学、言語学	単語の覚え方、韓国語、英語	語源で学ぶ芽づる式韓国語	講師	安 在珉	LA8
外国語学、言語学	オノマトペ、韓国語、日本語	「動物の鳴き声」から見る日韓両言語のオノマトペ	講師	安 在珉	LA9
教養学、外国語学	異文化、インド	意外と身近な？南アジア インド編	講師	村上 明香	LA10
教養学、女性学	異文化、アジア、女性	マララはなぜ銃撃されたのか～パキスタンのアニメから考える～	講師	村上 明香	LA11

人間科学部

●心理・社会福祉専攻(心理コース)(社会福祉コース)

福祉	真の平等	幸福度調査1位のデンマークから学ぶ福祉と教育	教授	山崎 安則	HP1
倫理学	環境、動物	あなたはクジラを食べますか？	教授	浅田 淳一	HP2
倫理学	ジェンダー	両性を平等に配慮した倫理学の可能性	教授	浅田 淳一	HP3
心理学	発達心理、心理テスト、障がい児	発達心理からみた「となりのトトロ」	教授	酒井 均	HP4
心理学	発達心理、心理テスト、障がい児	心理テストのはなし	教授	酒井 均	HP5
心理学	錯視、記憶	日常にみる心理学の不思議な世界	教授	榊 祐子	HP6
社会福祉学	社会福祉、障害者問題	「社会」を意識した「社会福祉」って何だろう？～障害者問題を例に考えてみましょう～	教授	川崎 孝明	HP7
社会福祉学	障がい、生活問題、福祉専門職、社会の仕組み	しあわせをつくる福祉のシゴトとは？	教授	川崎 孝明	HP8
臨床心理学	心理学、心理検査、感情	「こころ」について学ぶとは？	准教授	森田 理香	HP9
福祉学	社会福祉	高齢者の生活を支える「社会福祉士」と「介護福祉士」の仕事	准教授	納戸 美佐子	HP10
福祉学	社会問題、子ども、心	幸せと貧しさ	准教授	大西 良	HP11
社会学、福祉学	高齢者福祉、認知症ケア	成年後見制度とは？	准教授	前田 佳宏	HP12

●初等教育・保育専攻(初等教育コース)(幼児保育コース)

社会科学、心理学、教育心理学	批判的思考 多面的な見方考え方	多面的なものの見方考え方を身に付けて自分なりの真実を見つけよう	教授	石原 努	HE1
心理学 教育学	日常生活と心理 目標設定 意欲 批判的思考	①日常生活での出来事を心理学に視点からみつめる ②やる気 UP の秘訣をかんがえよう	教授	石原 努	HE2
教育学、経営学	マネジメント、組織、子ども	わかりやすい教育経営学	教授	古賀野 卓	HE3
教育史、教科教育	日本教育史、教育方法、初等社会科教育	授業の方法で振り返る教育の歴史	教授	松本 和寿	HE4
教育学	子どもの「誕生」、教育観の変遷、学校の誕生	教育学って何?	教授	松本 和寿	HE5
心理学	動作法、地域支援、障がい児保育	障がいのある子どもの動作法訓練による心身面の支援	教授	Surender Kumar	HE6
音楽、児童学	歌、ピアノ、リズム遊び	子どもと音楽	准教授	今釜 亮	HE7

現代社会学部

●現代社会学科

動物生態学	環境、生物	殺処分を無くし、イヌネコと共生するまちをつくる	教授	佐々木 浩	CC1
保全生物学	絶滅、環境保全	ニホンカワウソはなぜ絶滅したのか	教授	佐々木 浩	CC2
住居学、生活科学	子ども、都市、住居	子どもたちの遊び環境を考えよう	教授	安恒 万記	CC4
外国語学、メディア学	英語、映画、コミュニケーション	映画で英語	教授	一木 順	CC6
地域計画学、環境計画学	大学と地域の連携、地域活性化、環境保全	生物多様性の保全と地域づくり	教授	上村 真仁	CC7
環境計画学、観光学	地域活性化、自然・文化資源、観光	地方創生とまちづくり	教授	上村 真仁	CC8
社会学、音楽	邦ロック、J-POP、フェス	フェスの社会学	准教授	花野 裕康	CC9
社会学、音楽	ポピュラー音楽、邦ロック、日本社会	邦ロック進化論	准教授	花野 裕康	CC10
社会学、音楽	アイドル、メタル、グローバル化	BABYMETAL の社会学	准教授	花野 裕康	CC11
社会学、文化学	若者、SNS、匿名	『うっせえわ』の社会学	准教授	花野 裕康	CC12
社会学、文化学	アイドルグループ、若者、時代	アイドルのミカタ	准教授	花野 裕康	CC13
社会学、教育学	ジェンダー、キャリア、女性	女性のキャリア形成の現状と課題:「ジェンダーの視点」に立った社会的なもの見方	准教授	飯島 絵理	CC14

文学部

●日本語・日本文学科

LJ1

松下 博文

講義名: 大学で学ぶ夏目漱石「夢十夜」(第一夜)－漱石と西洋文学

「講義説明」漱石が英文学の研究者であったことをご存知ですか。

文部省留学生として「英語研究」のため二年間ロンドンに留学しました。ですから漱石の作品には西洋文学の影響が数多く見られます。

この講義では 400 字づめ原稿用紙でわずか4枚半ほどの「第一夜」の内容を読み解きながら、作品の冒頭に出てくる謎めいた女と、作品の末尾に出てくる真っ白な百合の象徴性について「西洋」の視点から考えることにします。

LJ2

松下 博文

講義名: 大学で学ぶ夏目漱石「夢十夜」(第二夜)－漱石と禅

漱石は鎌倉の円覚寺で二度にわたる参禅の体験をしました。

一度目は純粹に精神の鍛錬のため、二度目は恋に破れた気持ちに何らかの解決の糸口を得たいと思つてのことでした。

「第二夜」は禅寺の和尚が悟りをひらこうとする侍に向かって「お前は侍である。侍なら悟れぬ筈はなからう」と侍の自尊心をあおりたてる話です。

この講義では作品中に引用される与謝蕪村の水墨画等の東洋的世界にもふれながら、作品の内容を「禅」の視点から考えることにします。

LJ3

松下 博文

講義名: 大学で学ぶ夏目漱石「夢十夜」(第三夜)－漱石と妖怪

「夢十夜」の中でも最もぞっとするような「一夜」です。冒頭は次のように始まります。

「こんな夢を見た。六つになる子供をおぶっている。たしかに自分の子である。ただ不思議な事には何時の間にか眼がつぶれて、青坊主になっている」—この青坊主は過去・現在・未来をすべて見通せる存在です。

こうした不気味な子供は、たとえば小泉八雲の民話的世界や河竹黙阿弥の「蕩紅葉宇都谷峠」にも出てきます。

この講義では漱石文学の深層を「妖」(ばけもの)と「怪」(不思議さ)の視点から考えることにします。

LJ4

松下 博文

講義名: 谷川俊太郎と宇宙

「孤独」とは何だろう。詩人の谷川俊太郎は若者のナイーブな内面を壮大でコスミックな抒情性に昇華させて表現しています。日々の騒々しい時間と空間の座標軸をちょっとずらして、心の中を宇宙遊泳してみましょう。

LJ5

時里 奉明

講義名: 「鉄」は歴史を動かす!

私たちの身の回りは鉄であふれています。ちょっとあげてみても、鍋、フライパンなどの日用品から、自動車、船、飛行機にいたるまでさまざまに使われています。

もし世界から鉄がなくなったとしたら、どのような暮らしになるでしょうか、またどのような風景になるでしょうか。

一方、戦艦や戦闘機は戦争のため開発され、人類が営々と築いてきた文明を破壊しています。これからも鉄は人類にその功罪をもたらし続けるでしょう。

これまでの鉄の歩みをふりかえることによって、歴史の醍醐味を感じてもらえたらと思います。

LJ6

桐島 薫子

講義名: 日本文学が受容した中国の古典—『徒然草』第十八段における『蒙求』の引用—

日本文学には、中国の古典を引用している例がたくさんあります。今回は、兼好法師の『徒然草』第十八段を取り上げます。この段は、物にとられない簡素な生活がテーマとなっていて、清貧な生活をした中国の許由(きょゆう)と孫晨(そんしん)の話が引用されています。この二人の話は、唐代に著された『蒙求』(もうぎゅう)に掲載されています。『蒙求』は有名な人物のエピソード集で、日本に伝わり長く愛読されました。講義では、兼好法師がどのように二人の話を用いたのかを学び、また、中国文化を受容してきた日本文化について考えます。

LJ7

森田 真也

講義名: 鬼をめぐる「怖れ」の表象—『今昔物語』から『鬼滅の刃』まで—

鬼と聞いて皆さんはどんな姿を思い浮かべますか?角が生え、赤や青い肌の異形の姿。人を殺し、喰らう、無慈悲な恐ろしい存在。古い物語や絵巻では、どう描かれているのでしょうか。現代のマンガやアニメではいかがですか。この講義では、古代から現代までの物語を取り上げ、私たちが鬼をどのようなものとして捉えてきたのかを考えてみます。

LJ8**森田 真也****講義名: アニメにみる日本の民俗宗教—呪術・憑依・付喪神を中心に—**

昨今、妖怪や妖(あやかし)、鬼、悪魔等、怖ろしくも得体が知れないもの、呪術等、不可思議で超自然的な現象や行為が、アニメやマンガの主題となることが少なくないように思えます。果たして、呪術は特別な人しか使えないもの、悪いものが人にのりうつること、物が妖怪や悪魔になるということがあるのでしょうか。この講義では、マンガやアニメの中にある、人と超自然的なものとの関わりや行為に対する独自の日本の観念について考えてみたいと思います。

LJ9**鷹野 恵****講義名: 日本語学習者から見ると日本語って難しいの？**

国内と海外で合わせておよそ 400 万人の人たちが日本語を学んでいます。日本語は非母語話者からみて、難しい言語か、易しい言語か、どちらでしょうか。この講義では、他の言語と比べながら日本語の特徴を整理し、日本語教育で学習者がぶつかる壁「待遇表現」について考えてみます。待遇表現とは、敬語がその代表格で、相手や場面などにより話し方を変えるというものです。これは日本語の最大の特徴であり、学習者には最大の壁です。

LJ10**鷹野 恵****講義名: 多文化共生と日本語**

日本に住む外国人の割合は 2020 年の時点で 2.2%ですが、50 年後には 10%を超えるとされています。多様な背景と文化を持った人々を迎え入れるためには何をしなければならないのでしょうか。この講義では、日本に来た子どもたちへの日本語教育、子どもたちのルーツのことばと文化の保持を目指す継承語教育、そして、緊急時のやさしい日本語の整備、地域の人々による日本語教室のあり方について紹介します。多文化共生を日本語という切り口でいっしょに考えていきましょう。

LJ11**鷹野 恵****講義名: 日本語教師ってどんな仕事？**

日本語を母語としない人に日本語を教える仕事、日本語教師。教える対象は、留学生、日本で働く人、子どもたち、海外で学ぶ学生たちと多岐にわたります。そんな日本語教師に必要な知識や技能とはどんなものなのでしょうか。そして、それ以上に重要なのが異なることばと文化を持つ人々を理解し、対等な立場でわかり合おうとする心の態度、国際感覚かもしれません。この講義では、涙あり笑いありの体験談を交え、日本語教育現場のリアルをお伝えします！

LJ12**大内 英範****講義名: 正しい『源氏物語』ってなに？ 変化する本文**

『源氏物語』が書かれてから千年。本を手に入れたければ書き写すしかない時代、そのたびに書き間違いが起こり…。いま私たちが読んでいる『源氏物語』の本文は、「正しい」本文なのでしょうか。可能なら実際に受講生のみなさんで書写実験をして、本文がどのように変化してゆくのか、検証してみましょう。『源氏物語』を書写した昔の人が、身近に感じられるはずですよ。

LJ13**大内 英範****講義名: 物語と絵～源氏物語絵巻と『あさきゆめみし』～**

「朝ごはんを食べている」絵を描いてみましょう。パンを食べている？それともご飯？ちゃぶ台で？テーブル？文章を絵にすると、そのことばや表現について、描く人がどう認識しているかが絵に表れます。平安時代末の源氏物語絵巻(国宝)と現代の『あさきゆめみし』は、源氏物語をどのように絵にしているのでしょうか。物語と絵の関係を考えてみます。

LJ14**大内 英範****講義名: 古典文法の向こうがわ…"訳さなくていい"語の意味**

古文の学習の中で、強意の助詞など、「訳さなくていい」と習う語がいくつかあります。でも、その語にも、ちゃんと役割があるのです。むしろそうした語に注目して古典を読むと、より豊かな情景や感動が見えるようになってきます。そのほかにも、形式的に訳していただだけの語にも注目し、文法の向こうがわに広がる世界をのぞいてみましょう。

●英語学科

LE1 アダチ 徹子

講義名:第二言語習得研究に基づいた英語の学び方

母語を覚える時には誰でもだいたい似たようなプロセスをたどりますが、第二言語(外国語)の学習の仕方は、人によってかなり違います。それでも、長年の研究によって、人はどのように第二言語を学ぶのか、少しずつわかってきました。研究の成果の一端を紹介します。みなさんの英語学習にどのように応用できるか考えてみましょう。

LE2 アダチ 徹子

講義名:クイズで学ぼう!言語のあれこれ

私たちは朝から晩まで言葉を使って生活しています。身近で、なくてはならない言語ですが、意外と知らないことがあるものです。地球上に言語はいくつあるのでしょうか。日本と外国とでは、言語の使用の仕方に違いがあるのでしょうか。小さいころから外国語を学んでいたなら、楽に身につけられるのでしょうか...???クイズに挑戦しながら、人と言語の関わりについて学びましょう。

LE3 緒方 隆文

講義名:英語と日本語が違うところ

英語と日本語は必ずしも一対一で対応している訳ではありません。単語一つとっても、訳せないものもあります。例えば「いただきます」は、そのままでは英語に訳せません。学習者にとって落とし穴となるような、ずれが潜んでいるのです。単語だけでなく、考え方も違います。そのため英語の作り方、日本語の作り方には、自然と違ってくるのです。そうしたずれを英語と日本語を比べながら見ていきます。カタカナ英語、単語に見られる日英のずれ、英語に日本語での視点の違いなど、ことばのずれをいろいろな観点から考えていきます。

LE4 松崎 徹

講義名:ネットワークによる英語語彙力アップ法

日ごろから「英単語がなかなか頭に入らない」と悩んでいる高校生は多いでしょう。その原因として、単語をいわゆる丸暗記に頼って覚えようとしているからではないでしょうか。実は単語はそれぞれが独立して存在しているのではなく、みなさんが想像する以上にネットワークでつながっているのです。そうした単語間の形と意味のネットワークを理解することで単語の記憶量がいかに向上するものかを、私の講義を通して一緒に体験してみましょう。

LE5 松崎 徹

講義名:英語の発音について(解説と発音指導)

英語を学ぶ際にはいろいろと難しいことがある中で、特に発音が日本語とずいぶんちがっていることが英語学習を困難に感じる理由のひとつとなっています。この講義では、英語の発音が日本語の発音とどのように違っているのか分かりやすく説明し、英語の正しい発音の仕方を指導します。この講義を受けると、皆さんの今後の英語に対する見方も大きく変わることでしょう。英語は単なる科目ではなくことばです。ことばとは話し、聞いてこそ生きたものとなるのです。さあ、皆さんも私と一緒に「生きたことば」としての英語を学びましょう。

LE6**宮原 牧子****講義名:イギリスの詩を読もう**

イギリスの国語の授業ではたくさんの詩が読まれています。

わたしたちがイギリスの詩を読むということは、言葉の意味を知る、英語のリズムに慣れるといった英語の技能習得ばかりを目的としているわけではありません。

その詩が生まれた国の歴史や文化を知ること、そして想像力や洞察力を養うことでもあります。歴史の本で伝えられる事柄は表面的なものにすぎません。

詩には人間の心の歴史がたくさん詰まっています。簡単な詩を読んで、その詩がうたわれた時代の文化や歴史、人々の心を読み解きましょう。

LE7**高森 暁子****講義名:本当は怖い『ガリヴァー旅行記』**

子供向けの物語としておなじみの『ガリヴァー旅行記』は、実は 18 世紀のイングランドの政治や社会を痛烈に批判した、毒もトゲも満載の風刺文学の傑作です。

ガリヴァーは巨人ではありませんし、空飛ぶ島「ラピュータ」や人間そっくりの生き物「Yahoo」など、どこかで聞いたことのある名前もこの『ガリヴァー旅行記』が起源です。

ガリヴァーは旅の途中で江戸時代の日本にも立ち寄っているのです。

この講義では当時のイングランドの歴史や文化を踏まえながら、『ガリヴァー旅行記』の「大人向け」の顔に迫ってみたいと思います。

LE8**小林 久泰****講義名:死んだらどこへ行く?**

私は生まれる前何だったんだろう。私は死んだ後、どこに行くのだろう。このような問いについて、もしかするとみなさんも一度は考えたことがあるかもしれません。

古代インドの人々も同じように人の死後についてあれこれ思いをめぐらしました。彼らが最終的に思いついたのは、「輪廻」という生命の循環システムでした。「輪廻」ということばを聞くとみなさんは何となく仏教をイメージするかもしれません。しかしこの考えは、実は仏教が誕生するもっと以前、古代インドで発明されたものなのです。

では、どのように古代インドの人々が輪廻という考え方を編み出したのでしょうか。古代の文献をもとにみなさん一緒に考えてみましょう。

LE9**ペイトン スティーヴン****講義名:Rhyming Words in English Popular Music**

This lecture will show that English songs contain rhyming words. We will predict rhyming words, and listen for them in popular songs. Students will hopefully become more interested in English-language music.

この講義では、英語の歌には韻を踏む単語が含まれていることを示す。韻を踏んでいる単語を予測し、ポピュラーな歌の中に韻を踏んでいる単語がないか聴きます。生徒たちは、音楽における英語の創造的な使われ方に気づくでしょう。

●アジア文化学科**LA1****小林 知美****講義名:日本の絵巻**

「絵巻」というのは、物語を絵と文章で表し、巻物に仕立てた作品です。

日本で流行した絵巻のテーマは、仏教の始祖ブッダの伝記から、平安時代につくられた源氏物語のような恋物語まで幅広く、その表現も多彩で、私たちを楽しませてくれます。

日本の絵巻のルーツは、仏教説話画、すなわち仏教の物語を絵画化した作品にあります。遠くインドにて発祥した仏教説話画が日本をふくむアジアへと広がったのです。

この講義では、日本の絵巻が、アジアの仏教説話画からどのような点を受け継ぎ、どのような点を創出したのか考えてみます。

LA2**崔 淑芬****講義名:現代中国語の漢字表記**

問題①「名偵探柯南」②「機器猫」——何と読むか分かりますか?ヒントその①日本のアニメのタイトルです。

問題その③「櫻桃小丸子」。勘のいい方ならもうお分かりでしょう。

現代に限らず中国には歴史を通していろいろな外来語が入って来ました。日本では原則として、外来語はカタカナ表記するのが普通となっていますが、

中国では全てが漢字表記をせざるを得ないため、漢字で表す以外にないのです。

そこで、いろいろと知恵と工夫をし、実体に会う漢字表記がなされており、それが全ての分野にわたっているのです。その漢字表記の現在についてお話ししたいと思います。正解は①が「名探偵コナン」、②が「ドラえもん」、問題③の方はご存じ「ちびまるこ」でした。

LA3 崔 淑芬

講義名: 日中茶文化の相違と相似

「茶道」—日本では「お茶」の作法を学ぶ場として、学校でも「茶道部」がある学校も多いことでしょう。

また、日常においてもウーロン茶や緑茶など、ペットボトルで家庭に欠かせない飲み物となり、外歩きする場面においても手にしている人が多いと思います。

さて、そのお茶ですが、もともと日本特有の植物、飲み物だったのでしょうか？そうでないとするならば、その元々はどこで発祥し、どのように人々に親しまれたのでしょうか？日本にはいつごろ伝わり、いつごろから一般家庭にまで普及するようになったのでしょうか。

本講座では、日中に関係深い「茶」を媒体として、両国文化の類似点や相違点を共に考えたいと思います。

LA4 裴 海善

講義名: 韓国語で自己紹介しましょう。

韓国語の基本のしくみを学び、韓国語と関わる韓国社会・文化の特徴を紹介します。

①韓国語は、いつ、だれが、なぜつくったかな！韓国語の強みは！韓国語を学ぶことによるメリットはなにか！という疑問に答えます。

②韓国語の 10 の母音と 14 の子音の書き方と発音、基本表現を学びます。1回の授業で、自分の名前を韓国語で書き、簡単な自己紹介ができるように指導します。

LA5 竹熊 真波

講義名: 「国際理解とは?~あなたの「グローバル度」測定~」

これからの国際化は「グローバル」であること、すなわちグローバルな視野に立ってローカル(自分の住んでいる地域)を見つめ直すことが求められています。

そこで、本出前講義では、皆さんの「グローバル度」、「アジア人度」、「九州人度」をクイズ形式で考えていきたいと思っています。

LA6 竹熊 真波

講義名: ASEAN の文化と社会について

知っているようで知らない ASEAN ですが、意外なところに日本との深い関係を持っています。そこで、マレーシアやシンガポールを中心に ASEAN の文化と社会、日本との関係についてパワーポイントを使って紹介します。

LA7 竹熊 真波

講義名: 中高の先生になるには?

筑紫女学園大学では、保育士、幼稚園教諭、小学校教諭の他、中学の国語、英語、社会、高校国語、英語、地理歴史、公民、福祉、そして特別支援学校教諭の免許を取得することができます。このうち中学・高校教諭になるための「中等教職課程」の仕組みについて解説します。

LA8 安 在珉

講義名: 語源で学ぶ芋づる式韓国語

外国語を勉強するとき一番大変なことは何でしょう。文法と慣用句が難しい、発音が苦手、様々なハードルがあるかと思いますが、やっぱり「単語を覚えること」が一番大変ではないでしょうか。数が多すぎるうえに、音と意味の関係に必然性がないから、なかなか覚えられない。この問題を、語源から単語を覚えることで解決できます。語源が分かれば、語彙が芋づる式に増えていき、その言語の発想も見えてきます。本講義では、みなさんにとって馴染みのある英単語の事例を紹介しつつ、韓国語の単語を語源で覚える方法について紹介します。

LA9 安 在珉

講義名: 「動物の鳴き声」から見る日韓両言語のオノマトペ

「どきどき・べらべら・わんわん」のように、様々な音や動き、物事の様子を表した擬態語・擬声語などを「オノマトペ」と言います。オノマトペは、他の言語表現と比べて感覚的であり、具体的に臨場感のあるイメージを伝えることができます。世界中の言語にはオノマトペが豊富な言語と少ない言語がありますが、日本語と韓国語は特にオノマトペが発達していると言われていています。本講義では、オノマトペについて概観し、日本語と韓国語の「動物の鳴き声」を表すオノマトペを比較して紹介します。

LA10 村上 明香

講義名: 意外と身近な?南アジア インド編

急激な経済成長をみせ、世界中から注目を集めているインド。「インド」と聞くと、「カレー」以外馴染みがない国のように思うかもしれませんが、ですが、私たちの身近なところにインド由来のモノがけっこう隠れているのです。こうしたモノをてがかりに、ミニ・インド体験してみましょう。インドが身近なものに思えるはず!

LA11

村上 明香

講義名: マララはなぜ銃撃されたのか〜パキスタンのアニメから考える〜

2012年、女子教育の普及のために活動していたパキスタンの少女、マララ・ユースフザイがタリバンに銃撃されたニュースは世界を震撼させました。一体なぜ、彼女は銃撃されなければならなかったのでしょうか。タリバンがアフガニスタンの政権を握ったいま、マララ銃撃事件がきっかけとなって製作されたパキスタンのアニメ『ブルカ・アベンジャー』を資料に、この問題について再考してみましょう。

人間科学部

●心理・社会福祉専攻

HPI

山崎 安則

講義名: 幸福度調査1位のデンマークから学ぶ福祉と教育

なぜ、デンマークの人々は自分たちが世界一幸せだと実感できているのでしょうか。その答えを見つけ出すために、今回は、筑紫女学園大学人間関係専攻(社会福祉コース・発達臨床心理コース)が、3年に1度実施している「デンマーク福祉社会体感研修ツアー」を通して見えてきたデンマークの福祉と教育の実際から考えていきたいと思います。

まず初めに、福祉を学ぶ人であればだれでも聞いたことのある「ノーマライゼーション」は、バンク・ミケルセンが世界で初めて福祉政策「1959年法:知的障害者福祉法」の条文の中で使用したものです。今では、福祉の思想・原理として世界的に定着していますが、では「ノーマライゼーション」の「ノーマル」とはいったい何を指しているのでしょうか?

次に、デンマークの国民学校では原則小中一貫で、学年は0年生から10年生まであります。また、デンマークでは「義務教育」とは呼ばず「教育の義務」と呼んでいますが、みなさんはその意味や違いを理解できるでしょうか?

最後に、ではこれから私たち日本人一人ひとりが幸せを実感できる社会の実現に向けて何をどうすべきなのか?を考えるヒントになれば幸いです。

HP2

浅田 淳一

講義名: あなたはクジラを食べますか?

「クジラのような知能も高く、かわいらしい動物を殺してその肉を食べる日本人は残酷で信じられない人々である。」

これは、以前にビート・たけしがやっていた番組「ここが変だよ日本人」で、あるアメリカ人の参加者が発言していた内容です。

講義では、クジラをめぐるこの日米の論戦を出発点として、「知能の優劣」による差別の是非の問題、「動物の権利」

(動物に人権と同じようなアニマル・ライトを与えるべきかどうかという主張)の問題、生態学主義(エコロジズム)の問題、悉有仏性(しつうぶっし)を唱える仏教的観点など、環境倫理学の基本的立場を紹介していきます。

HP3

浅田 淳一

講義名: 両性を平等に配慮した倫理学の可能性

この講義では、「女」と「男」という二つの性からなる「人間」を改めて「倫理学」の主題に据え直せないかと問うつもりです。

我々の生きる社会では、女と男は、様々な場面で、争いながら、また同時に、協力しながら生活しています。

そして、その都度、女と男には双方にそれなりの言い分があるでしょう。

それぞれの「どの言い分が正しくて、どの言い分が間違っているのか?」こうした素朴な問いに対する答えを探すが、この講義の目指す「倫理学」です。

HP4

酒井 均

講義名: 発達心理からみた「となりのトトロ」

みなれたアニメも発達心理からみると違った発見があるものです。

ここではアニメに出てくる姉妹さつきとめいの言葉や行動の違いなどを見ながら、こどもの心の不思議さを発達心理学から考えていきます。

また、お父さんがめいにかける言葉からカウンセリングについても話していきます。

HP5

酒井 均

講義名: 心理テストのはなし

いったい心理テストで何がわかるのでしょうか?

心理テストにはどのような種類があるのでしょうか?

どのようなタイプの人にはどのような心理テストをしたらよいのでしょうか?

そんな疑問に答えつつ、発達テストや人格テストの話をしていきます。

また、いろいろな子どもが答えてくれた珍回答やエピソードを紹介していきたいと思っています。

HP6**榊 祐子****講義名：日常にみる心理学の不思議な世界**

何気なく過ごしている生活の中にも心理学に関わるテーマはたくさん隠れています。
 デパートのシンボルマークやだまし絵、電話番号の桁数など身近なトピックから、こころの働きや役割を学びます。
 また、自分でも気づかない自分のこころや特徴について考えてみることによって、心理学をより身近に感じることができるようになるでしょう。
 さらに心理学がどのようなことを学ぶ学問なのか全体像についてもお話します。心理学の不思議な世界をのぞいてみましょう。

HP7**川崎 孝明****講義名：「社会」を意識した「社会福祉」って何だろう？～障害者問題を例に考えてみましょう～**

なぜ福祉ではなく、「社会福祉」なのか？その「社会」って何を意味するのか？
 堅苦しいイメージがあるかもしれませんが、そこには、社会福祉を学ぶにあたって大事なテーマが隠されています。
 以上の問題意識を持ちながら、障害者を取り巻く諸問題について、身近で起きている事例を手がかりに考えていきましょう。

HP8**川崎 孝明****講義名：しあわせをつくる福祉のシゴトとは？**

社会福祉が対象とする人たちは、子どもをはじめ、障がい者、高齢者まで全世代にわたっています。社会生活をするうえで、何らかの問題を抱えた人に社会福祉専門職が向き合います。その際、問題の原因やそれを生み出す社会の仕組みを理解することが大事になってきます。この講義では、障がいをもつ人の生活問題を例に、そこに関わる福祉専門職の具体的な支援内容と、問題を生み出す社会構造に触れながら、しあわせをつくる福祉の仕事の魅力について一緒に考えたいと思います。

HP9**森田 理香****講義名：「こころ」について学ぶとは？**

直接、見る事が出来ない「こころ」について、どのような研究方法があるのでしょうか。「心理学」とはどのような学問でしょうか。これらについて、身近な話題を取り上げながら考えてみたいと思います。
 さらに、自分や他者の心理的な特徴や傾向について知るためにはどのような方法があるのか解説し、自己理解・他者理解を深めるために役立てていただきたいと思います。

HP10**納戸 美佐子****講義名：高齢者の生活を支える「社会福祉士」と「介護福祉士」の仕事**

高齢者への支援と聞くと「介護」をイメージする方が多いと思います。介護福祉士も高齢者の生活を支える重要な専門職です。しかし、高齢者の生活を支える福祉専門職は、介護福祉士だけではありません。社会福祉士も高齢者の生活を支えるために欠かせない専門職です。「介護福祉士」と「社会福祉士」のそれぞれの役割を通して、高齢者への支援について学びます。

HP11**大西 良****講義名：幸せと貧しさ**

近年、貧困の問題が社会的問題としてクローズアップされています。本講義では、発展途上でみられる絶対的貧困と、わが国（先進国）でみられる相対的貧困の比較を通じて、「人にとって幸せとは何か？」「貧しさもたらす心身への影響とは？」などについて分かりやすく解説します。児童労働の問題、ストリートチルドレンや非行など貧しさもたらす社会的問題に興味を持つ高校生にぜひ聞いてもらいたい講義です。

HP12**前田 佳宏****講義名：成年後見制度とは？**

知的障がい者や認知症になった人など、手続きやお金の管理を自分ですることが難しい人がいます。そういう状況になった時、どのようなサポートが受けられるか。その使い方と実際の事例をお伝えします。もの忘れが出て、お金の管理が不安な時、あなたならどうするでしょうか。成年後見制度について学びませんか。

●初等教育・保育専攻

HE1 石原 努

講義名: 多面的なものの見方考え方を身に付けて自分なりの真実を見つけよう

昨今、インターネット等を経由して、様々な情報をすぐに手に入れることができるようになりました。このような時代において、得られた情報の真偽について検討していくことは、重要な作業の一つとなります。目の前にある情報を踏まえ、その中から自分なりの真実を発見していくことは、よりよい暮らしを築いていくために欠かすことができない思考過程なのです。その思考の中の一つに、「批判的思考」というものがあります。簡単に説明すると、物事を客観的に、多面的に、論理的に考えて、自分なりの真実を発見しようというものです。批判的思考を使って、日常生活における様々な場面について吟味していきましょう。

HE2 石原 努

講義名: ①日常生活での出来事を心理学に視点からみつめる

②やる気 UP の秘訣をかんがえよう

①日常生活での出来事を心理学に視点からみつめる

誰もが日常生活の中で体験したことがある事例をもとに、心理学の視点からその裏側に迫っていきます。日々の出来事の中に隠れている「人間の心理」について深く考えることができます。

例:「買い物をするときの心理とそれに関連する心理効果」「初対面の人と話をする時の心理とそれに関連する心理効果」等

②やる気 UP の秘訣を考えよう

勉強をする際、「やりたくないなあ」「やる気が出ないなあ」と思ったことがあると思います。その場面で、少しでもやる気ができるような仕組みがあるとすれば、チャレンジしたいと思いませんか?その仕組みについて、以下のような話を通して、考えていきたいと思います。

- ・人間の成長と発達(人類誕生の様子を踏まえて)
- ・学習する必要性について
- ・教育と学習の関連
- ・やる気 UP の秘訣と目標設定。

HE3 古賀野 卓

講義名: わかりやすい教育経営学

学校が直面する様々な課題を「経営」という視点から理解し、解決するための方法について研究するのが、教育経営学です。「経営」というと、企業の世界をイメージすると思われるでしょうが、教育活動も、立派な「経営」活動なのです。講義では、教師が子どもと関わるなかで、価値や意味が日々新たに秩序づけられる協働的な営みを、映画や小説を題材に用いながら、わかりやすくアプローチしていきます。

HE4 松本 和寿

講義名: 授業の方法で振り返る教育の歴史

ひとくちに「子どもに教える(授業をする)」と言っても大変難しいことです。

日本の教育の歴史を振り返ってみても、多くの教師が子どもに「何を学ばせるか」「どのように教ればよいか」など悩んできたことが分かります。

教育方法に関する論争もたくさん行われてきました。この講義では、授業方法の移り変わりを歴史的に検討し「学ぶ喜びがあり、分かりやすい授業」について考えていきます。「教えられる立場」ではなく、「教える立場」で授業を考えると新しい発見があると思いますよ。

HE5 松本 和寿

講義名: 教育学って何?

学校へ通うこと、教育を受けること…みなさんにとっては当たり前のことかもしれませんが、そもそも、子どもを教育すべき存在として対象化するようになったのはいつの頃からでしょうか。また、学校はいつ誕生し、何を、どのような方法で教えてきたのでしょうか。この講義では、教育の歴史を振り返りながら、子ども観や教育観、学校教育の内容や方法の変遷について見ていきます。また、教育学とはどのような学問か、大学における教員養成の仕組みについても紹介します。

HE6 Surrender Kumar

講義名: 障がいのある子どもの動作法訓練による心身面の支援

障がいのある子どもの自立を目指す主体性の確立を促進することが心理的援助であり、その過程はいわば発達のやり直しの過程でもある。動作法訓練で、脳性麻痺児、レット症候群、ダウン症児の不随意運動と側弯症があった姿勢を改善できる。自閉症スペクトラム症の行動抑制にも役立つ。脳損傷の場合は動作法訓練によってどのように改善されるかが課題である。幼児期では統合保育で障害のある子どもの日常生活と心身面の自立支援ができる。太宰府地域でも障がいのある子どもの動作法訓練を継続的に行っていて事例研究を紹介します。

HE7

今釜 亮

講義名:子どもと音楽

子どもたちは、音楽が大好きです。歌声やピアノなどの楽器に反応して一緒に歌ったり体を動かしたりします。子どもたちが音楽を楽しむためには、前に立つ「先生」が上手であることに越したことはありません。幼稚園の先生や保育園の先生を目指す上で避けて通れない音楽。では、一体どんな勉強をすれば良いのでしょうか？この講義では「耳」「リズム」「うた」「ピアノ」という観点で、実際に受講者自身が体験しながら進めていきます。

現代社会学部

●現代社会学科

CCI

佐々木 浩

講義名:殺処分を無くし、イヌネコと共生するまちをつくる

福岡県のイヌネコの殺処分数は、平成 25 年度に 6156 頭であり、全国でも 2 番目に多い県でした。このうち、4939 頭はネコが占めています。行政、市民団体等の努力下、年々殺処分数は減っているのですが、ゼロになるにはほど遠い値です。特に、減らすことが難しいのは子ネコです。ネコの殺処分数の 8 割から 9 割は子ネコであり、ネコ対策が重要となっています。今の時代は、子ども達の遊びは機械を使ったゲームが中心となり、自然との関わりが減少しつつあります。開発による自然破壊によって自然への影響力が大きくなった人間にとって、人間が生物であることを教えてくれ、人間と自然の関係を身近にしてくれるイヌネコの存在は大切です。高齢者には安らぎを与えてくれる存在としてイヌネコは貴重であり、地域のネットワークが弱りつつある中でイヌネコを介した人と人との繋がりは今後生かして行かねばなりません。イヌネコとどう暮らすのかをきちんと考えたまちづくりはほとんどされいません。イヌネコを排斥したまちにするのか、共生したまちにするのかをしっかりと考える必要があります。この講義では、私が福岡市動物の愛護及び管理推進協議会会長として関わって来た動物愛護について説明をし、イヌネコとの共生するまちづくりを考えていきたいと思えます。

CC2

佐々木 浩

講義名:ニホンカワウソはなぜ絶滅したのか

2012 年、環境省はニホンカワウソをレッドリストの絶滅種に加えしました。私は、1990 年から 1992 年にかけて、環境省と高知県から委託を受けてニホンカワウソの棲息状況調査を実施しましたが、生息確認は出来ませんでした。ニホンカワウソは生態研究が進展する前に、保護の施策が十分に機能せず絶滅してしまいました。ニホンカワウソの歩んできた道を振り返りながら、当時の調査の状況や、その後の研究についてもお話ししたいと思います。

CC3

安恒 万記

講義名:子どもたちの遊び環境を考えよう

子どもたちの心身の健やかな成長に遊びは不可欠です。しかし、今の子どもたちには遊ぶ「時間・空間・仲間」がない、と言われる。子どもたちの遊びと遊び環境はどのように変わったのでしょうか？都市部においては、小さな子どもたちの屋外遊びには保護者の付き添いが不可欠となり、小学生の子どもたちの屋外遊びの場は校庭が主になりつつあります。多様な遊びを支える多様な遊び空間と仲間が減少しています。その要因は住まいやまちの変化という目に見えるものから、人と人との関わり方の変化という目に見えないものまで、様々です。現代社会の様々な問題を子どもの遊び環境を通して見てみましょう。

CC4

一木 順

講義名:映画で英語

誰もが知っているような映画を題材に英語を学んでいきます。授業では、英語生活者の日常生活に密着した語彙の習得や、映画のセリフを利用したりスニングや発話練習といった言語習得のトレーニングを行うほか、世界中で使用されている英語の多様性に触れることで、同時に言語と文化の関係などについても理解を深めていきます。

CC5

上村 真仁

講義名:生物多様性の保全と地域づくり

国際的な目標として定められた、SDGs のゴール 14(海の豊かさを守ろう)についての理解を深めることを目標としています。本講義ではサンゴ礁生態系の現状とその保全への取り組みについて、国の定めた「サンゴ礁生態系保全行動計画 2022-2030」に基づく解説を行うとともに、沖縄県石垣島での地域をあげたサンゴ礁保全につながる地域づくりについて映像を交えながら臨場感のある講義を行う。2021 年の G7 で合意された 30 by 30(2030 年までに陸域、海域の保護地域を 30%にする目標)達成のために自らが地球市民として取り組むための意識と手法を獲得するための講義です。

CC6**上村 真仁****講義名:地方創生とまちづくり**

SDGsのゴール11(住み続けられるまちづくり)について、地域自治や市民参加のまちづくりへの理解を深めることを目標としています。本講義は、人口減少社会が私たちの暮らしに与える影響について理解を深めるとともに、地域社会が直面する課題を解決するためのまちづくり手法について学ぶものです。地域課題の発見や地域特性に応じた課題解決方策の検討のプロセスを解説するとともに、地方創生施策として展開されている事例を中心に、移住・定住施策や地域資源を活用した産業活性化方策などについて学びます。

CC7**花野 裕康****講義名:フェスの社会学**

規模の大小を問わなければ、年間300回以上、つまり毎日のように行われていた音楽フェス。CDが売れず、アーティストの単独コンサートへの集客が落ちている現在、なぜフェスが活況を呈していたのでしょうか?そして「コロナ禍」の現在、フェスはどのように開催され、また開催されなくなっているのでしょうか。ここでは、音楽ビジネス上の問題、メディアとしての音楽の提供方法、そして自然環境の問題などが横たわっています。この講義では事例を通してこの現象の社会的背景を考えていきます。

CC8**花野 裕康****講義名:邦ロック進化論**

メジャー、インディーズを問わず今や数えきれない程の邦ロックバンドが存在しています。中にはベビメタやワンオクのように世界的に活躍しているバンドもあります。では邦ロックは今までにどのような進化を遂げて行ったのでしょうか。そこには、半世紀に渡る、西欧のポピュラー音楽文化との出会い、衝撃、模倣、そして自立と輸出という様々な局面が見て取れます。そしてそれら各局面は、その時どきの日本社会と絶妙にリンクしていることがわかります。この講義では、邦ロックという覗き穴から、日本社会の半世紀を見通します。

CC9**花野 裕康****講義名:BABYMETALの社会学**

かわいらしい女性の激しい踊りと歌に、「神バンド」と言われる実力抜群のバックバンドがセットになったグループ、BABYMETAL。2016年にビルボードの総合アルバムチャートで39位を記録しました。坂本九さん以来、なんと53年ぶりの大快挙です。歌の大半は日本語で歌っているにもかかわらず、です。ではBABYMETALはなぜここまでグローバルに人気が出たのでしょうか?その理由を社会学的に考える事で様々な「ブレイクの背景」が見えてきます。この講義ではこの身近な題材から「社会を観察する」ことの面白さをお伝えいたします。

CC10**花野 裕康****講義名:『うっせえわ』の社会学**

2020年にリリースされたAdoさんの楽曲『うっせえわ』はYoutubeで2億回以上再生されるなど、社会的に大きな話題となりました。ただその歌詞については賛否入り混じっています。なぜこのような歌がリリースされ話題になるのか、このような激しい歌詞の歌を歌っているのが男性ではなく女性なのはなぜか、そしてなぜAdoさんのような匿名アーティストが増えてきているのか、昔の若者と今の若者の置かれている立場の違いや、それに基づくコミュニケーションと心の変化などを中心に、社会学的に考察します。

CC11**花野 裕康****講義名:アイドルのミカタ**

アイドルという言葉が日本の社会に広まったのは1960年代から70年代にかけてと言われていますが、ということはアイドルの歴史はすでに半世紀になる訳です。そしてその時代時代に売れたアイドルを注意深く観察する事で、その当時の社会のありさまが見て取れます。「アイドルは時代を映す鏡」なのです。たとえば、昔はソロアイドルが主流だったのに、今のアイドルはほぼすべてグループです。なぜなのでしょう?この講義では、新旧アイドルの時代的変遷を見る事で、日本社会や若者文化の変化を知ることを目的とします。

CC12**飯島 絵理****講義名:女性のキャリア形成の現状と課題:「ジェンダーの視点」に立った社会学的なものの方**

「キャリア」を職業経験だけでなく、生活・仕事・人生の積み重ねとして捉え、仕事と生活をめぐる女性の多様なライフコースのあり方や、社会における男女格差の現状・課題を「ジェンダーの視点」から捉える。

この他、なぜ女性の管理職が少ないのか(社会の慣習やアンコンシャス・バイアス等の観点から)や、校則とジェンダーなど、女子高/共学を問わず、ジェンダー一般についての講義+ディスカッションは可能。